

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

第3回 ハーバード特別講義

Harvard Special Session 2014

2014年1月 開講

帝京大学は、1993年のハーバード大学との学術提携以来、学生・教員の交流、国際共同シンポジウム等を通じて、わが国の公衆衛生学の発展に寄与して参りました。

ハーバード特別講義はその活動の一環であり、2012年1月にハーバード大学より各分野の世界的権威である教授陣5名をお招きし、2013年1月の第2回特別講義には英国ケンブリッジ大学からも講師をお招きしました。毎年、国内外より延べ100名近い受講生が参加しており、貴重な国際交流の場として注目を集めております。

そして、2014年1月から開催される**第3回ハーバード特別講義**では、**疫学の世界的権威**であるKenneth Rothman教授を新たな講師陣としてお招きする予定です。疫学・生物統計のみならず、社会疫学・行動科学、保健行政、医療経営管理、国際保健、環境保健・産業保健といった各分野の海外最新事情や最先端知識に触れる絶好の機会になると考えております。日ごろ様々な立場で公衆衛生上の諸課題に取り組まれている方々の多くのご参加を心よりお待ちしております。

10月出願受付開始

(詳しくは ⇒ http://harvardspecialsession.web.fc2.com/2014_top.html)

開講科目	講師	開講日	講義室
Epidemiology	Kenneth Rothman	1月11日-13日	板橋キャンパス大学棟本館
Statistical Genetics	Nan Laird	1月20日-23日	板橋キャンパス大学棟本館
Behavioral Science /Social Epidemiology	Ichiro Kawachi	1月20日-23日	板橋キャンパス大学棟本館
Health policy and management	David Hunter	2月1日-4日	霞が関キャンパス
Environmental / Occupational Health	Douglas Dockery	1月15日-18日	板橋キャンパス大学棟本館

※全8コマ(90分/コマ)で構成されており、4日間(2コマ/日)で終了します。但し、Epidemiologyは全8コマ(90分/コマ)を3日間で終了。

※科目履修等プログラムで受講の場合は最終日が試験日となります。

※講義終了ごとに日本人教員による解説(補講)が行われます。

※出願書類は10月末頃に公開予定です。



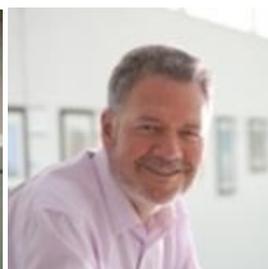
Kenneth Rothman
ハーバード公衆衛生大学院
疫学学科・元客員教授



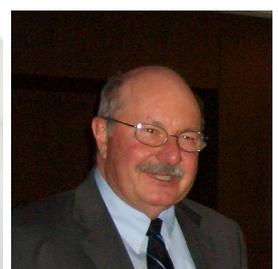
Nan Laird
ハーバード公衆衛生大学院
生物統計学科・教授



Ichiro Kawachi
ハーバード公衆衛生大学院
社会疫学科学科長・教授



David Hunter
英国ダラム大学医学部
保健政策管理学・教授



Douglas Dockery
ハーバード公衆衛生大学院
環境保健学科・科長・教授

各種問い合わせに関しては下記まで

帝京大学公衆衛生学研究科 事務部教務課

03-3964-3294(直通)tsphgakui@med.teikyo-u.ac.jp